

Title	III 聖学院大学出版会活動報告
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所紀要, No.59, 2015.3 : 114-116
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=5473
Rights	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

Ⅲ 聖学院大学出版会活動報告

2013年4月1日、1991年の出版会発足時より会長を務めた大木英夫に代わり、阿久戸光晴（学校法人聖学院理事長・院長，聖学院大学学長）が出版会会長に就任した。出版会規約改定が承認され、2013年10月28日から施行、2013年4月1日に遡及適用されることとなった。新体制による活動が開始された。出版企画委員会が設けられ、出版を希望して提出された出版企画書を審査し、出版書を選定することとなった。出版会運営は、聖学院大学学術支援部出版会事務課が行っている。

(1) 目的と理念

大学・大学院の研究成果を公開する機能を担っている聖学院大学出版会は、総合研究所の補助事業に位置づけられ、次のような出版活動をしている。また東京大学出版会、法政大学出版局など31の大学出版会によって構成される「大学出版部協会」に加盟し、大学外にも出版物を普及させている。

- 1) 聖学院は、プロテスタント・キリスト教の精神と文化の伝統を継承する学校であり、キリスト教文化、キリスト教教育の発展に寄与することを考慮する。また、本学の学術出版活動と学術広報を主目的とし、研究・教育ならびにアカデミックステイタスを向上させることを趣旨とする。
- 2) 「聖学院大学の理念」に基づき、学術的かつ国際的、創造的かつ総合的学問の進展をはかる出版活動をする。
また、次のような出版物を刊行する。
 - ① 学校のカリキュラムに即した講義テキスト。特にキリスト教学校の「聖書科」教科書。
 - ② 研究の成果としての学術書。
 - ③ University Extension の趣旨に基づく学術的啓発書。
 - ④ 学生・生徒の人生の伴侶となるような教養書。
 - ⑤ キリスト教思想、などの専門書。

⑥ その他，選定書。

これまでにティリッヒ関連書籍4冊，ニーバー関連書籍7冊，パネンベルク関連書籍4冊，聖学院大学研究叢書9巻，臨床死生学研究叢書5巻など，また一般書として，〈スピリチュアルケアを学ぶ〉シリーズ5巻，〈福祉の役わり・福祉のこころ〉シリーズ6巻など，115点の書籍を発行している。

(2) 出版物（発行日順）

2012年5月25日

ヨハン・セルス，チャールズ・E・マクジルトン著

『人間としての尊厳を守るために——国際人道支援助と食のセーフティネットの構築』

2012年5月21日

柏木昭，中村磐男編著

『人間福祉スーパービジョン——ソーシャルワーカーを支える』

2012年10月25日

日野原重明著『生きがいを感じて生きる』〈福祉の役わり・福祉のこころ5〉

2013年3月21日

窪寺俊之編著『スピリチュアルコミュニケーション——生きる希望と尊厳を支える』〈スピリチュアルケアを学ぶ3〉

2013年3月15日

石川到覚，柏木昭著『「いま，ここで」のかかわり』〈福祉の役わり・福祉のこころ6〉

2013年3月1日

Atsuyoshi Fujiwara, Brian Byrd eds. *Post-disaster Theology from Japan: How Can We Start Again? Centurial Vision for Post-disaster Japan* 〈A Theology of Japan: Monograph Series 6〉

2013年4月1日

聖学院キリスト教センター編『神を仰ぎ，人に仕う・改訂21世紀版——キリスト教概論』

2013年4月30日

平山正実編著『臨床現場からみた生と死の諸相』〈臨床死生学研究叢書4〉

2013年10月12日

窪寺俊之編著『スピリチュアルケアの実現に向けて——「第18回日本臨床死生学会大会」の取り組み』〈スピリチュアルケアを学ぶ4〉

2014年3月31日

Atsuyoshi Fujiwara, Brian Byrd eds. *The Church Embracing the Sufferers, Moving Forward: Centurial Vision for Post-disaster Japan: Ecumenical Voices*. 〈A Theology of Japan: Monograph Series 7〉

2014年3月31日

高橋義文著『ニーバーとリベラリズム——ラインホルド・ニーバーの神学的視点の探求』〈聖学院大学研究叢書8〉

2014年3月31日

村松晋著『近代日本精神史の位相——キリスト教をめぐる思索と経験』〈聖学院大学研究叢書9〉

2014年3月31日

平山正実, 堀肇編著『ヘンリ・ナウエンに学ぶ——共苦と希望』

2014年11月10日

窪寺俊之編著『愛に基づくスピリチュアルケア——意味と関係の再構築を支える』〈スピリチュアルケアを学ぶ5〉

2014年12月1日

Yoshibumi Takahashi ed. *Reinhold Niebuhr, Christian Realism, and Social Ethics*. 〈A Theology of Japan: Monograph Series 8〉

2014年12月25日

河島茂生編著『デジタルの際——情報と物質が交わる現在地点』

2015年2月16日

窪寺俊之編著『希望を支える臨床生死観』〈臨床死生学研究叢書5〉